

薬理学講座

講座・部門紹介

URL <http://www.fmu.ac.jp/home/yakuri/top-index.htm>

薬理学とは、薬物の作用機序の解明を主な目的とする学門ですが、そればかりでなく、薬物を用いて病気の原因をつきとめたり、薬物による有害作用の発症のメカニズムを解明するためにも重要な領域です。そのために、私達は、電気生理学や分子生物学、コンピュータモデルなど、いろいろな手法を用いたり、他大学や他講座と連携して、共同研究を行っています。漢方薬の薬理作用にも興味を持っています。

staff スタッフ紹介



教授 木村 純子

昭和52年 福島県立医科大学卒業
昭和57年 英国オックスフォード大学
大学院（生理学）修了

教育専門分野

薬理学

研究分野

- 1) Na/Ca交換機構
- 2) 横紋筋の薬理学
- 3) イオンチャネルの薬理学
- 4) トランスポーターの薬理学

講座・部門の主な研究内容

1. スタチンによる横紋筋融解症の発症メカニズム
2. 骨髄異形成症候群の発症メカニズムの解明
3. Na/Ca交換機構に対する薬物の作用について
4. イオンチャネルに対する漢方薬の作用について
5. 慢性ニコチン受容体刺激について

研修医、臨床医入学時の研究分野

1. Na/Ca交換機構の発現機序
2. 骨髄異形成症候群について
3. 骨格筋に対する薬物の作用について
4. 漢方薬のイオンチャネルに対する作用

講座・部門からのメッセージ

高脂血症治療薬のスタチンは、多くの服用者がいますが、横紋筋融解症という、骨格筋に対する有害作用があります。でも、その成因はわかっていません。現在、その解明を目標に興味深い研究を行っています。

骨髄異形成症候群の成因についても、エビジェネイクスの観点から、新たな展開が期待できそうです。国内外の学会発表も積極的に行っています。興味のある方は、是非、一度見学においで下さい。